

学校種別: <b>職訓</b>	学校課程コード: <b>1682-002-210</b>
所在地都道府県: <b>長野県</b>	審査受付番号: <b>171334</b>
学校名 課程名: <b>長野県松本技術専門校 建築施工系木造建築科(建築科) 建築大工専門コース(高卒2年)</b>	
対象入学年: <b>平成29年度(2017年度)</b> 修業年限: <b>2年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2016/12/28</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短2年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築製図	1年	1.9
①建築設計製図	建築設計製図 I	1年	4.5
①建築設計製図	建築設計製図 II	2年	2.3
①建築設計製図	建築CAD設計製図 I	1年	1.3
<b>小計</b>			<b>10</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築概論 I	1年	0.6
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築概論 II	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画概論	1年	2.5
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備 I	1年	1.9
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備 II	2年	1
<b>小計</b>			<b>7</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学概論	1年	1.9
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造概論	1年	3.2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木質構造 I	1年	1.3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	木質構造 II	2年	1.3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料 I	1年	1.3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料 II	2年	1
<b>小計</b>			<b>10</b>
⑧建築生産	建築生産概論	1年	1.3
⑧建築生産	規矩術 I	1年	2
⑧建築生産	規矩術 II	2年	1.3
⑧建築生産	工作法 I	1年	2
⑧建築生産	工作法 II	2年	1
⑧建築生産	木造建築施工法 I	1年	2
⑧建築生産	木造建築施工法 II	2年	1
⑧建築生産	仕様及び積算 I	1年	1.3
⑧建築生産	仕様及び積算 II	2年	1
⑧建築生産	工作実習 I	1年	7.2
⑧建築生産	工作実習 II	2年	8.1
⑧建築生産	木造建築施工実習 I	1年	12.8
⑧建築生産	木造建築施工実習 II	2年	13.7
⑧建築生産	伝統工法施工実習	2年	11.3
<b>小計</b>			<b>66</b>
⑨建築法規	関係法規 I	1年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑩複合関連科目	測量	1年	0.6
⑩複合関連科目	測量基本実習 I	1年	1.3
⑩複合関連科目	測量基本実習 II	2年	0.6
⑩複合関連科目	器具使用法 I	1年	2.2
⑩複合関連科目	器具使用法 II	2年	1.3
<b>小計</b>			<b>6</b>

学校種別：職訓

学校課程コード：1682-002-210

所在地都道府県：長野県

審査受付番号：171334

学校名 課程名：長野県松本技術専門校 建築施工系木造建築科（建築科）建築大工専門コース（高卒2年）

対象入学年：平成29年度（2017年度） 修業年限：2年

新規申請の認定通知日：2016/12/28

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短2年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	95
		①～⑩計	101

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計20単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：2年となる。)